

ワシントン駐在 活動記録

令和4年(2022年) 4月1日(金)～4月30日(土)

1 労働団体関係者との連携についての報告

(1)日 時：(米東部) 2022年4月1日(月)

(2)内 容：2023年度NDAAで沖縄県の要望を優先的に取り扱うよう連邦議会上下両院軍事委員会幹部に求める労働団体関係者の動きについての報告。

2 SAKURA MATSURI への出展

(1)実施日：(米東部) 2022年4月9日(土)及び10日(月)

(2)主催者：ワシントンDC日米協会

(3)内 容：ワシントンDCで開催された第60回さくら祭りに自治体国際化協会(クレア)ニューヨーク事務所と共同で出展。県人会のボランティアの協力のもと、観光、文化紹介等を実施。期間中ブース来訪者を対象に実施した観光関連アンケートに548人が回答。

3 大学院向けレクチャーの実施

(1)実施日：(米東部) 2022年4月11日(月) 14:00～15:15

(2)学校名：ジョンスホプキンス大学ポールHニッツェ高等国際関係大学院

(3)方 法：対面

(4)参加者：教授及び大学院生計12人

(5)内 容：沖縄の基地問題についてレクチャーを実施。参加者からは、政府との対話、日米地位協定の改正、辺野古への県外移設の可能性、環境保護、ワシントン事務所の最終的な目標等について質問があった。

4 下院軍事委員会全体公聴会(2023年度国防予算要求)についての報告

(1)日 時：(米東部) 2022年4月14日(木)

(2)内 容：下院軍事委員会における「2023年国防総省予算」に関する公聴会でのオースティン国防長官及びミリー統合参謀本部議長の主な発言及び質疑応答に関する報告。

5 上院軍事委員会全体公聴会(2023年度国防予算要求)についての報告

(1)日 時：(米東部) 2022年4月14日(木)

(2)内 容：上院軍事委員会における「2023年国防総省予算」に関する公聴会でのオースティン国防長官、ミリー統合参謀本部議長の主な発言及び質疑応答に関する報告。

6 ニューヨークタイムズ記事について報告

- (1)日 時：(米東部) 2022年4月15日(金)
- (2)内 容：ロシアのウクライナ侵攻を機に日本国内で防衛費の増額を求める声が高まっていることを報じる記事の報告。

7 ヘリテージ財団ウェブサイト掲載記事についての報告

- (1)日 時：(米東部) 2022年4月18日(月)
- (2)内 容：ヘリテージ財団ウェブサイトに掲載された台湾有事を想定した日本側計画立案及び日米共通の作戦運用構想の必要性に関する記事の報告。

8 労働団体関係者との面談

- (1)日 時：(米東部) 2022年4月20日(水) 17:10~17:45
- (2)場 所：オンライン
- (3)面談者：本部プログラムマネジャーほか
- (4)内 容：今後の連携に関する意見交換

9 大学関係者との面談

- (1)日 時：(米東部) 2022年4月20日(水) 15:00~15:30
- (2)場 所：オンライン
- (3)面談者：旭° 杉ノコミュニティ・カレッジディレクター
旭° 杉ノコミュニティ・カレッジ 及びハワイ大学教授
- (4)内 容：国務省補助プロジェクト授業での講演についての相談

10 有識者との面談

- (1)日 時：(米東部) 2022年4月27日(水) 14:30~15:10
- (2)場 所：オンライン
- (3)面談者：外交関係有識者
- (4)内 容：雑誌等への知事の寄稿にかかる相談

11 有識者・教育機関関係者へのニュースレター送付

- (1)日 時：(米東部) 2022年4月29日(金)
- (2)方 法：電子メール添付
- (3)宛 先：計164人(有識者73人、教育機関91人)
- (4)内 容：①所長着任あいさつ、②辺野古の高度制限・地震長期評価に関する報道、③復帰50年、④セミナー・ウェビナー受入校募集告知